

Preplyレッスン フィードバック

2026.1.3 上さん

今回のレッスンでは、日常会話や感想を言うときによく使われる自然な表現をいくつか学びました。

どれも「知っていると日本語が一気にこなれて聞こえる」便利な表現です。
下記に、例文付きでリストアップしますので、ぜひ日常でも使ってみてください！

① 聞いた話だと／番組で見たんだけど／テレビでやってたんだけど

＊ 例文

- 聞いた話だと、あの店、最近すごく人気らしいよ。
- 番組で見たんだけど、その映画、実話がもとになってるんだって。
- テレビでやってたんだけど、今年は花粉が多いみたい。

💡 「～らしい」「～みたい」と一緒に使われることが多いです。

② 親しみがある人がいたら → 優しそうな人がいたら

＊ ニュアンスの違い

- 親しみがある：関係性・雰囲気（少し硬め）
- 優しそう：見た目・第一印象（とても自然）

＊ 例文

- クラスに優しそうな人がいたら、話しかけやすいです。
- 店員さんが優しそうだったので、その店に入りました。

③ 実感が湧く

＊ 例文

- 日本に住んでみて、やっと文化の違いを実感が湧きました。
- 合格通知を見て、合格したんだなど実感が湧きました。

- 話では聞いていたけど、実際に行ってみて実感が湧いた。

④ どんでん返し／大どんでん返し

違い

- どんでん返し：予想外の展開
- 大どんでん返し：かなり衝撃的な展開（強調）

例文

- あの映画、最後がどんでん返しで面白かった。
- 犯人がまさかの人物で、大どんでん返しだった。

 感想を言うときに使うと、一気に表現力が上がります！

ぜひ、レッスンで話したドラマ「あなたの番です」も、見てみてください！

大どんでん返しの結末が待っているそうです！！

次回のレッスンまでやること

- 好きな記事を見つけて、月曜日までに先生に送る
- 見つからなかった場合も、教えてください！